

# WebORCA サーバ証明書入替対応について

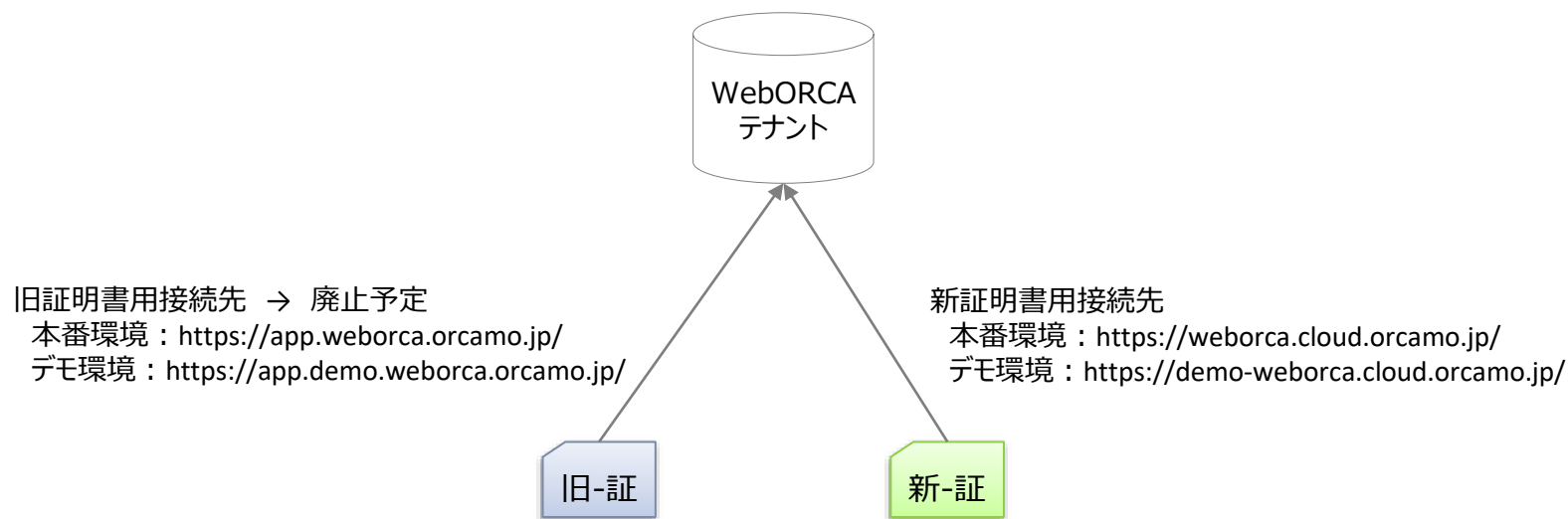
初版 2022年1月15日

# WebORCA サーバ証明書入替対応

---

- 本資料はWebORCA サーバ証明書入替対応をまとめたものです。
- WebORCAリリース当初に設定していたサーバ証明書は独自の認証局で発行されたもので、パブリック認証局からされたものではなく、各種ガイドラインにて推奨されたものではありませんでした。
- 各種ガイドラインで推奨されているパブリック認証局から発行されたサーバ証明書に対応するため、ブラウザから接続するURL、WebSocket(push-exchanger)、API(外部連携/レセ電ビューア)の設定変更等を本資料にて説明します。
- なお、ベンダー/テナントのクライアント証明書は変更ありません。いままでどおりご利用いただけます。

# WebORCAサーバ証明書入替による変更点



証明書の変更により接続先URLが下記の通りとなります。

WebORCA

本番環境 : <https://weborca.cloud.orcamo.jp/>

デモ環境 : <https://demo-weborca.cloud.orcamo.jp/>

API

本番環境 : <https://weborca.cloud.orcamo.jp/>

デモ環境 : <https://demo-weborca.cloud.orcamo.jp/>

WebSocket

本番環境 : <wss://weborca.cloud.orcamo.jp/ws>

デモ環境 : <wss://demo-weborca.cloud.orcamo.jp/ws>

証明書変更により下記モジュールの設定変更が必要になります。

- Push-exchanger
- Claim-receiver
- レセ電ビューワ
- オンライン資格確認

# WebORCA サーバ証明書入替対応(導入済みの場合)

---

- 以下の設定をおこなうことでパブリック認証局に発行されたサーバ証明書に対応可能です。

– Google Chromeの接続先

本番環境

<https://app.weborca.orcamo.jp>

↓

<https://weborca.cloud.orcamo.jp>

デモ環境

<https://app.demo.weborca.orcamo.jp>

↓

<https://demo-weborca.cloud.orcamo.jp>

# WebORCA サーバ証明書入替対応(導入済みの場合)

---

– API

本番環境

<https://app.weborca.orcamo.jp>

↓

<https://weborca.cloud.orcamo.jp>

デモ環境

<https://app.demo.weborca.orcamo.jp>

↓

<https://demo-weborca.cloud.orcamo.jp>

※

パブリック認証局で発行されたサーバ証明書のため、CA証明書はOSもしくはブラウザの証明書ストアにインストール済みです。

OSもしくはブラウザの証明書ストアにを参照していない場合は、下記よりCA証明書をダウンロードしてご利用ください。

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>

# WebORCA サーバ証明書入替対応(導入済みの場合)

---

– WebSocket

本番環境

wss://app.weborca.orcamo.jp/ws

↓

<wss://weborca.cloud.orcamo.jp/ws>

デモ環境

wss://app.demo.weborca.orcamo.jp/ws

↓

<wss://demo-weborca.cloud.orcamo.jp/ws>

※

パブリック認証局で発行されたサーバ証明書のため、CA証明書はOSもしくはブラウザの証明書ストアにインストール済みです。

OSもしくはブラウザの証明書ストアにを参照していない場合は、下記よりCA証明書をダウンロードしてご利用ください。

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>

# WebORCA サーバ証明書入替対応(導入済みの場合)

– push-exchanger/onshi-shell/onshi-receiver

push-exchangerは対応したプログラムが必要です。下記よりダウンロードしてインストールしてください。

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/receipt/download/windows/ginbee/push-exchanger-installer-0.0.27.exe>

本番環境

:ws\_server: wss://app.weborca.orcamo.jp/ws

↓

:ws\_server: **wss://weborca.cloud.orcamo.jp/ws**

api\_server: app.weborca.orcamo.jp

↓

api\_server: **weborca.cloud.orcamo.jp**

:ca\_cert:欄は**https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt**よりダウンロードしたファイルを指定

デモ環境

:ws\_server: wss://app.demo.weborca.orcamo.jp/ws

↓

:ws\_server: **wss://demo-weborca.cloud.orcamo.jp/ws**

api\_server: app.demo.weborca.orcamo.jp

↓

api\_server: **demo-weborca.cloud.orcamo.jp**

:ca\_cert:欄は**https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt**よりダウンロードしたファイルを指定

# WebORCA サーバ証明書入替対応(導入済みの場合)

---

## –レセ電ビューア

レセ電ビューアは対応したプログラムが必要です。下記よりダウンロードしてインストールしてください。

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/receview/win/jma-receview.exe>

本番環境

サーバ欄

<https://app.weborca.orcamo.jp>

↓

<https://weborca.cloud.orcamo.jp>

CA証明書ファイル欄

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>よりダウンロードしたファイルを指定

デモ環境

サーバ欄

<https://app.demo.weborca.orcamo.jp>

↓

<https://app.demo.weborca.orcamo.jp>

CA証明書ファイル欄

<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>よりダウンロードしたファイルを指定



# WebORCA サーバ証明書入替対応(導入済みの場合)

---

– CLAIM Receiver

本番環境

api\_server: app.weborca.orcamo.jp

↓

api\_server: [weborca.cloud.orcamo.jp](https://weborca.cloud.orcamo.jp)

:ca\_cert:欄は<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>よりダウンロードしたファイルを指定

デモ環境

api\_server: app.demo.weborca.orcamo.jp

↓

api\_server: [demo-weborca.cloud.orcamo.jp](https://demo-weborca.cloud.orcamo.jp)

:ca\_cert:欄は<https://ftp.orca.med.or.jp/pub/data/weborca/root.crt>よりダウンロードしたファイルを指定

# WebORCA サーバ証明書入替対応(新規導入)

---

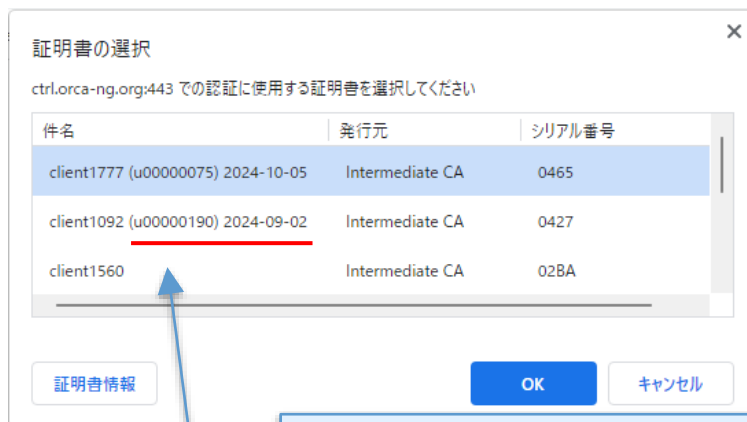
- WebORCA新規導入の環境の場合は下記資料を参照してください。
  - WebORCA運用環境移行手引き  
<https://www.orca.med.or.jp/weborca/#15>
  - CLAIM Receiver利用手順  
<https://www.orca.med.or.jp/weborca/#22>
  - レセ電ビューア  
<https://www.orca.med.or.jp/weborca/#26>
  - オンライン資格確認  
<https://www.orca.med.or.jp/weborca/#28>

# WebORCA 証明書の運用注意点

テナントのクライアント証明書の有効期間は“3年”です。

3年以内に更新をしてください。

期限が切れるとWebORCAに接続できなくなり、証明書の再発行に費用とお時間が掛かります。



証明書のテナント番号と有効期限が表示されていますので、確認してください。